



昆会計 Network

会計事務所ニュース
「第三十七号」です



〒020-0824 盛岡市東安庭1丁目2番18号
公認会計士・税理士 昆 司 事務所
TEL 019-653-3030 FAX 019-653-3031
HP <http://www.k-ac.co.jp>
E-mail kon-kkj@ictnet.ne.jp
発行日 平成27年1月1日

謹賀新年 所長 昆 司

昨年はたいへんお世話になりありがとうございました。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新年にあたって

- 1・昨年末に631億円の予算を投じて行われた衆院選は、与党が全議席の3分の2を上回る326議席を獲得するという結果に終わりました。この選挙ではアベノミクスの効果について議論されていましたが、真に国民に問うべき集団的自衛権の行使容認、特定秘密保護法、原発再稼働などの重要な部分については言及されず、単に安倍政権の延命のために行われたのではないかとの疑念を拭えません。また、この選挙の影響で、27年度税制改正大綱は年末にずれこみました。当記事の作成段階ではまだ内容が判明しておりませんが、焦点は法人実効税率の引き下げとそれに伴う財源確保（外形標準課税の拡充などによる課税ベースの拡大）などの法人税改革になってくると予想されます。消費税については10%への引上げ時期が平成27年10月から平成29年4月へ18ヵ月延期され、それに伴う軽減税率制度についても29年度からの導入を目指すことで合意しています。この軽減税率の導入に関して、日本税理士会連合会は、低所得者世帯に対する効果が限定的であるのに加えて、税収減収額＝逸失税収額が多額であるほか、軽減税率対象品目の選定や中小事業者の事務負担、また、中小事業者に配慮した特例制度が形骸化する恐れがあるといった観点からも問題のある制度であると反対しております。
- 2・昨年11月に昭和の名優である高倉健さん、菅原文太さんが相次いで他界しました。この菅原文太さん、晩年は山梨県で農業を営み、また、脱原発や平和運動に力を注いでいました。「無農薬有機農法を広めること、日本が再び戦争をしないようにとの願いが立ち枯れてしまわないようにすることの二つの小さな種をまいて去った」と妻の文子さんはコメントしています。
3. 最近、私が風潮として感じていることで「今さえよければ何をしてもよい」「カネが儲かるなら何をしてもよい」「自分の利害損得しか考えない」といった「今だけ」「カネだけ」「自分だけ」の「3だけ主義」というものがあります。「ロハス（LOHAS=lifestyles of health and sustainability）」の精神に沿い「持続可能な自然環境と共存しながら健康的で無理のない生活を追求する社会」「低成長でも国民が心豊かに過ごせる社会」を目指すことで「3だけ主義」を克服し、新しい日本への再生につながるものと信じております。

～きずな事業部～

発足したばかりの「きずな事業部」は、10月に早池峰山麓の交流スペース「早池峰うすゆき荘」にて、新事業部発足の記念セミナーを開催いたしました。当事務所のお客様約30名のご参加をいただき、エコロジーとエコノミーの調和や、事業承継についての勉強会をした後、ささやかな交流会を設け、津軽三味線日本一の佐々木重吉氏のライブ演奏も行いました。お越しいただいた皆様には、当事業部の取り組みについて、ご理解いただけたものと存じます。

次に、平成26年の暮れより建設が始まった再生可能エネルギー事業「ゆずの里発電所」も、平成27年3月には完成する予定です。この「ゆずの里発電所」は、四国徳島の山間部にて建設される500kwの太陽光発電設備で、ご縁あって当事業部で取り組むことになりました。原発再稼働が問われている今、ひとつのオルタナティブ（代替策）として、新たな未来につなげて行ければと考えております。また、これからも持続可能な社会に向けて、皆様とのきずなを深めて行きたいと思っております。

【きずな事業部担当：日野】